

動物実験委員会

生命の何たるかを熟知し、またヒトの健康に役立つ研究を行っていくために、動物実験は欠くことができません。一方、動物実験は動物の生命の犠牲の上に成り立つものであり、厳重な管理下で行わなければなりません。

帝塚山学院大学における動物実験は、「動物の愛護及び管理に関する法律」、「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」等の関係法令を遵守すると共に、文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」に基づき、「動物実験委員会」を設置し、動物実験計画の審査や実施状況及び結果の把握、施設等及び実験動物の飼養保管状況の管理等、適正な運用に努めています。

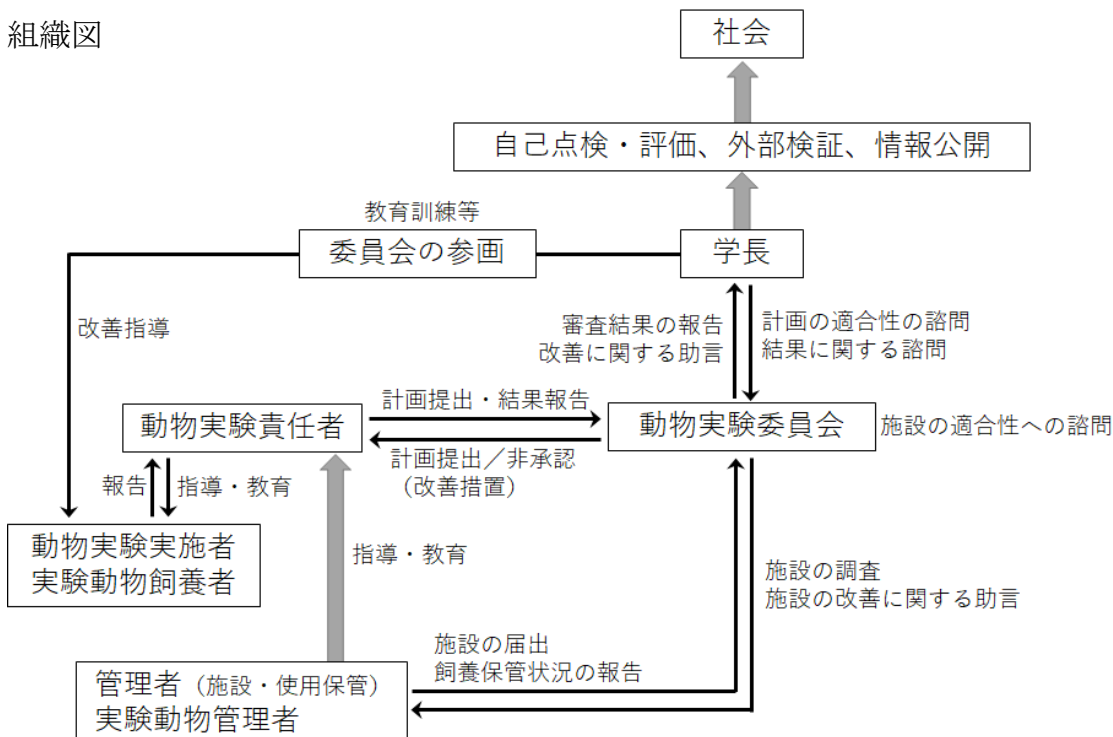
動物実験を行う教員は、動物実験委員会が実施する教育訓練を受講した後に、動物実験計画書を作成し、動物実験委員会の審査を受け、商人の判定結果通知書が交付されてから動物実験を開始することができます。承認を得ていない動物実験は禁止されています。

実験動物飼養保管施設(施設)の現況

施設の総数：	1	箇所	施設の総延べ床面積**：
			■300 m ² 未満 □300 m ² 以上

所在地	施設の名称
大阪府堺市南区晴美台 4・2・2	帝塚山学院大学動物室

組織図



動物実験委員会

機関長	職名 学 長		
事務担当者	職名 総務課長		
動物実験委員会	1. 職名	2. 所属	カテゴリー*
委員長	准教授	人間科学部（農学博士）	①
副委員長	教授	人間科学部（医師）	①
委 員	助手	人間科学部（農学博士）	②
委 員	名誉教授	人間科学部（学術博士）	③

① 動物実験等に関して優れた識見を有する者

② 実験動物に関して優れた識見を有する者

③ その他、学識経験を有する者

動物実験委員会 実験計画審査数一覧

	申請件数	承認	条件付承認	不承認
2019 年度	4	4	0	0
2020 年度	2	2（中止 1 を含む）	0	0
2021 年度	1	1	0	0
2022 年度	3	3（中止 1 を含む）	0	0
2023 年度	4	4	0	0

実験動物飼養保管状況

	2023 年度		2022 年度		2021 年度		2020 年度		2019 年度	
	使用数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	飼養数
マウス	69	80	0	0	42	0	102	0	180	0
ラット	0	0	24	0	0	0	34	0	20	20

飼養数は各年度末（3 月 31 日）時点の飼養・保管匹数

教育訓練実施状況

	2023 年度	2022 年度	2021 年度	2020 年度	2019 年度
教育訓練受講者数	4	5	3	7	7

教育訓練内容

1. 関連法令、条例、指針等及び規定等
2. 動物実験の方法に関する基本事項

3. 実験動物の飼養保管に関する事項
4. 安全確保、安全管理に関する事項
5. 人獣共通感染症に関する事項
6. 施設等の利用に関する事項
7. その他適切な動物実験等の実施に関する事項（安楽死について）